

## LGBTQ 等への取り組みを評価する「PRIDE 指標」で

### 2年連続最高評価の「ゴールド」を受賞

三洋化成工業株式会社  
(証券コード 4471)

三洋化成工業株式会社(本社:京都市東山区、社長:安藤 孝夫)は、性的マイノリティであるLGBTQ<sup>\*1</sup>等に関する取り組みを評価する「PRIDE 指標 2020」<sup>\*\*2</sup>において、2年連続で最高評価の「ゴールド」を受賞しました。



当社は、多様な人材の活躍こそが企業のさらなる発展、さらには社会への貢献に繋がるものという信念のもと、従業員の多様性・人格・個性を尊重し、多様な人材が活躍できる企業を目指して、従業員が働きやすい環境・体制の整備に努めています。その一つとして、2018年から性的マイノリティであるLGBTQに関する取り組みを開始し、昨年1月にはダイバーシティ推進部を発足しました。

これまでに社内外の相談窓口設置、社内規定・制度の改定に加え、性別を問わずだれでも利用できる「だれでもトイレ」を設置するなど制度・設備面の改革を進めてきました。

また、研修・勉強会の実施、通信発行による情報提供、LGBTQ にまつわる映画鑑賞とトークセッションの開催や、LGBTQに関する啓発活動を行っているYouTuberのかずえちゃんを当社の一員に迎えて社内風土改革を加速するなど、LGBTQの理解促進に取り組んできました。

さらに、東京・名古屋・大阪等で開催されたレインボープライドでの当社ブース出展やパレード参加などを通して、LGBTQ認知度向上促進やインナープロモーション等、さまざまな活動を積極的に進めてまいりました。

このような活動が評価され、今回「PRIDE指標 2020」において「ゴールド」を受賞することができました。当社はダイバーシティ&インクルージョンに関する取り組みの柱の一つとしてLGBTQに関する取り組みを充実させ、多様な価値観を尊重するだれもが働きやすい職場づくりを推進していきます。

※1 L(レズビアン=女性同性愛者)、G(ゲイ=男性同性愛者)、B(バイセクシャル=両性愛者)、T(トランスジェンダー=性自認が出生時に割り当てられた性別とは異なる人)、Q(クエスチョニング、クィア=性自認や性的指向が定まっていない、定めていない人)の頭文字

※2 PRIDE 指標は、企業等におけるLGBTQ等に関する取り組みを評価する指標として、LGBTQ等に関するダイバーシティ・マネジメントの促進と定着を支援する任意団体「work with Pride(以下:wwP)」によって2016年に策定されました。優れた取り組みを行っている企業を表彰し、具体的な方法を社会に広めることでLGBTQ等の性的少数者が働きやすい職場づくりの促進と定着を目的とした

ものです。

「PRIDE 指標 2020」は、Policy (行動宣言)、Representation (当事者コミュニティ)、Inspiration (啓発活動)、Development (人事制度・プログラム)、Engagement/Empowerment (社会貢献・渉外活動) の 5 項目について採点し、「ゴールド」、「シルバー」「ブロンズ」の三段階で評価されます。



人事本部 ダイバーシティ推進部の皆さんと社長の安藤(前列 右から 2 番目)

❖ 参考：三洋化成の従業員が働きやすい環境整備の取り組み

詳細はこちら

ダイバーシティ&インクルージョンの取り組みについて <https://www.sanyo-chemical.co.jp/company/diversityandinclusion>

働き方改革の取り組みについて [https://www.sanyo-chemical.co.jp/company/work\\_style](https://www.sanyo-chemical.co.jp/company/work_style)

健康経営の取り組みについて <https://www.sanyo-chemical.co.jp/company/kenko-keiei>

【ダイバーシティ&インクルージョン推進】

<LGBTQ に関する取り組み>

- ・社内規定・制度や福利厚生の見直し
- ・社内外相談窓口の設置
- ・プライドパレード(レインボープライド東京、名古屋、大阪など)への参加
- ・だれでもトイレの設置
- ・LGBTQ の理解促進 (勉強会・映画鑑賞&トークセッション開催、LGBTQ 当事者で LGBTQ に関する啓発活動を行っている YouTuber のかずえちちゃんを当社の一員に迎え、社内風土改革を加速)
- ・2019 年、2020 年連続で性的マイノリティであるLGBTQ 等に関する取り組みを評価する「PRIDE 指標」において最高評価の「ゴールド」を受賞
- ・ハラスメント防止セミナーの実施

## <女性活躍推進>

- ・社内外の研修や交流会
- ・社長や当社初の女性社外取締役との交流会実施
- ・旧姓使用制度導入
- ・計画的な人材育成計画・配置
- ・コース制度の見直し(一般職を廃止)
- ・大阪大学との「阪大スタイル産学共創教育事業」に参画
- ・厚生労働省「ポジティブアクション」普及促進に賛同  
(「ポジティブアクション」とは、男女労働者の差を解消すべく、個々の企業が行う自主的かつ積極的な取り組みのことで  
す。)

ーポジティブアクション応援サイトー

[https://positiveaction.mhlw.go.jp/pa/search/detail.php?company\\_id=1343](https://positiveaction.mhlw.go.jp/pa/search/detail.php?company_id=1343)

ー女性の活躍推進宣言コーナーー

[http://positiveaction.mhlw.go.jp/declaration/add/search\\_detail/?id=1163](http://positiveaction.mhlw.go.jp/declaration/add/search_detail/?id=1163)



- ・内閣府男女共同参画局が支援する「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」の行動宣言に賛同

ー「輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会」行動宣言ホームページ

[http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male\\_leaders/index.html](http://www.gender.go.jp/policy/sokushin/male_leaders/index.html)



## <育児支援制度の拡充>

- ・両立支援ハンドブック作成
- ・育児休業からの復職者支援(休業前後の面談、セミナー開催)
- ・男性の育児休業取得推進
- ・ベビーシッター費用補助制度
- ・病児保育費用補助制度
- ・2007年には京都府で初めて厚生労働省より「くるみん」認定  
2017年8月1日には「プラチナくるみん」認定  
(「プラチナくるみん」は「子育てサポート企業」として「くるみん」の認定を受けた企業のうち、より高い水準の取り組みを行なった企業が受けられるものです。)

次世代認定(くるみん)マークを  
2007年に京都府で初めて取得



2017年8月1日  
「プラチナくるみん」認定



## <介護支援制度の拡充>

- ・介護休業制度の拡充
- ・介護勤務軽減・深夜業務免除制度導入

## 【働き方改革】

- ・在宅勤務開始(2019年4月より)
- ・失効有給休暇積立制度の拡充(2019年3月より)
- ・スーパーフレックスタイム制の導入(2015年1月から随時適用拡大)
- ・時間単位有給休暇制度導入(2016年9月より)
- ・フレキシブル休職制度の導入(2019年11月より)
- ・服装の自由化
- ・コミュニケーションシステムの刷新
- ・仮想デスクトップサービス VCC 導入
- ・RPA(Robotic Process Automation)導入
- ・ペーパーレス会議
- ・BIシステム導入
- ・モバイルワークオフィス活用
- ・イントラネットを通して社長・役員に直接提案できるe-POST制度の導入
- ・「働き方改革」に積極的に取り組んでいる企業として、2016年11月に京都労働局より京都府におけるベストプラクティス企業の第一号に認定

## 【健康経営への取り組み】

「健康経営宣言」を行い、健康経営に取り組み、従業員の健康維持増進を会社が推進

- ・組織体制の整備
- ・健康相談室、健康保険組合、労働組合の三位一体の取り組み
- ・運動、食事、睡眠、禁煙、飲酒の5項目について各職場に合う取り組みを開始
- ・健康情報管理システム(HSS:ヘルスサポートシステム)を導入(2019年より)
- ・健康通信の配信
- ・産業保健スタッフのフォローによる特定保健指導実施率の向上(2019年より)
- ・新型コロナウイルス感染症対策の周知・指示(2020年2月より)
- ・健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人として2年連続で「健康経営優良法人」に認定



<本件に関するお問い合わせ先>  
三洋化成工業株式会社 メディア・IR部  
電話 075-541-4312